



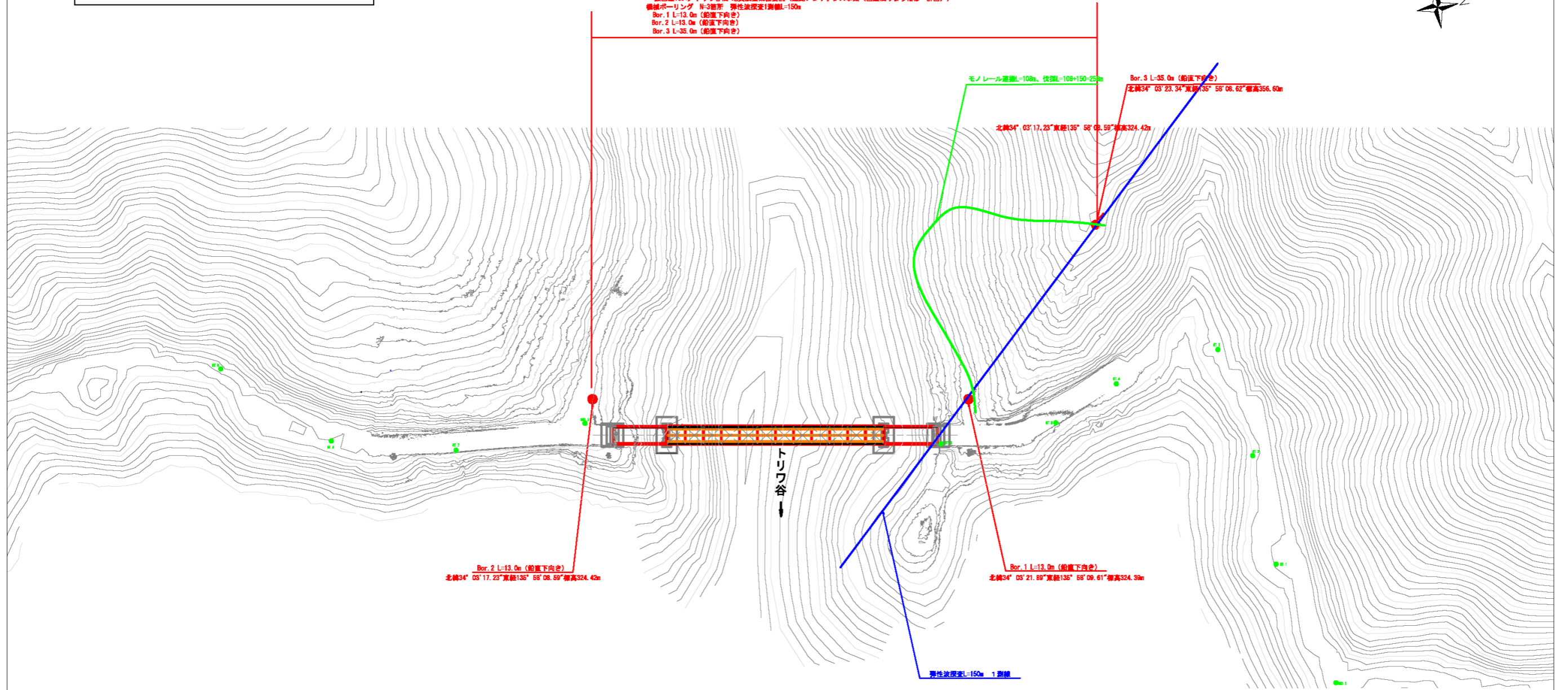
図1.1 調査地案内図



図 1.2 調査位置平面図

調査位置平面図 S=1:750

令和3年度 第 3 次 第 3 号  
 一般国道109号 トリワ赤井 地質調査業務委託 (道路メンテナンス事業 (国道補修・計画))  
 橋脚ボーリング N-3箇所 弾性波探査1測線=150m  
 Bor.1 L=13.0m (鉛直下向き)  
 Bor.2 L=13.0m (鉛直下向き)  
 Bor.3 L=35.0m (鉛直下向き)



Bor.2 L=13.0m (鉛直下向き)  
 北緯34° 03' 17.23" 東経136° 58' 08.59" 標高324.42m

Bor.1 L=13.0m (鉛直下向き)  
 北緯34° 03' 21.89" 東経136° 58' 09.61" 標高324.39m

Bor.3 L=35.0m (鉛直下向き)  
 北緯34° 03' 23.34" 東経136° 58' 08.62" 標高356.60m

北緯34° 03' 17.23" 東経136° 58' 08.59" 標高324.42m

モニタリングレベル=100m 伏線L=100+150+25m

弾性波探査=150m 1測線

施工年度	令和3年度
工事番号	第 3 次 第 3 号
工事名	一般国道109号 トリワ赤井 地質調査業務委託 (道路メンテナンス事業 (国道補修・計画))
路線河川名	一般国道109号
施工箇所	河原町下流北山峠上流地帯内
図面種類	平面図
縮尺	1/750
技師	調査 設計 製図
図面番号	1 葉中 1 号
奈良県吉野土木事務所	

# 岩盤ボーリング柱状図

調査名 一般国道169号トリワ谷橋地質調査業務委託(道路メンテナンス事業)(国道橋りょう補修・計画)

事業名または工事名 一般国道169号トリワ谷橋地質調査業務委託(道路メンテナンス事業)(国道橋りょう補修・計画)

調査目的及び調査対象 道路掘削・掘削のり面

ボーリング名	No. 3	調査位置	奈良県吉野郡下北山村上池原地内	北緯	34° 03' 23.34"				
発注機関	奈良県吉野土木事務所	調査期間	令和4年 1月 26日 ~ 令和4年 2月 7日	東経	135° 58' 8.62"				
調査業者名	株式会社ソイルシステム 電話 06-6976-7788	主任技師	寺西 一哲 地質調査技士登録番号 第07938号	現場代理人	大西啓太郎 地質調査技士登録番号 第16858号	コピ定者	寺西 一哲 地質調査技士登録番号 第07938号	ボーリング責任者	今村 拓郎 地質調査技士登録番号 第19587号
孔口標高	T.P. 356.60m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 270°西 180°南 90°東	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	TOHO D0-P
総削孔長	35.00m	エンジン	ヤンマーNF90	ポンプ	中央工業トップNR				

標尺	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬さ	コアの形状	割れ目の状態	岩級	地質時代	記	孔内水位/測定月日	ルジオン 標準貫入 試験		原位置試験	削孔状況			
															N値	試験		削孔速度 (cm/h)	削孔径 (cm)	給送水量 (L/min)	回転数 (rpm)
1	355.60	1.00	強風化泥岩	茶褐色	w5	h3	E	V	d	D	0		表土を含む強風化泥岩 砂岩層(土砂)混り土	0.16	0.16	SMC	5.0	100	0.0	W1/0	
2			砂岩泥岩互層	暗灰	w2	h1	D	IV	c	CL	20		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 1.0m付近転石認められる クラック多く、酸化汚染著しい コアは10cm以下で採取され、一部 礫状を呈する 全体に軟質である	0.52	0.52	44	10.0	130	1.8	W2/5	
3			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	0		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	1.35	1.35	57	20.0	150	0.2	W2/5	
4			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	6		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	2.00	2.00	63	10.0	150	0.4	W2/5	
5	351.60	5.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	8		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	4.00	4.00	75	10.0	150	0.4	W2/5	
6			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	8		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	4.09	4.09	66	10.0	150	0.4	W2/5	
7			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	8		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	6.10	6.10	66	10.0	150	0.4	W2/5	
8			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	8		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	6.19	6.19	66	10.0	150	0.4	W2/5	
9			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	7		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	7.00	7.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
10	346.60	10.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	10		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	7.10	7.10	66	10.0	150	0.4	W2/5	
11			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	10		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	8.10	8.10	66	10.0	150	0.4	W2/5	
12			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	9		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	8.16	8.16	66	10.0	150	0.4	W2/5	
13			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	9		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	9.00	9.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
14	342.60	14.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	10		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	10.00	10.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
15	341.60	15.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	13		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	13.70	13.70	66	10.0	150	0.4	W2/5	
16			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	13		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	14.30	14.30	66	10.0	150	0.4	W2/5	
17			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	13		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	16.60	16.60	66	10.0	150	0.4	W2/5	
18	338.60	18.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	12		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	17.45	17.45	66	10.0	150	0.4	W2/5	
19			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	12		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	19.20	19.20	66	10.0	150	0.4	W2/5	
20	336.60	20.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	10		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	21.50	21.50	66	10.0	150	0.4	W2/5	
21	335.60	21.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	5		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	24.30	24.30	66	10.0	150	0.4	W2/5	
22	334.60	22.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	20		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	25.00	25.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
23			砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	11		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	27.00	27.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
24	332.60	24.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	5		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	29.00	29.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
25	331.60	25.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w2	h1	C	III	c	CL	11		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	31.00	31.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
26	330.15	26.45	砂岩泥岩互層	暗青灰	w1	h1	C	III	b	CM	12		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	32.00	32.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
27	329.80	26.80	砂岩泥岩互層	暗青灰	w1	h1	C	III	b	CM	22		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	34.00	34.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
28			砂岩泥岩互層	暗青灰	w1	h1	C	III	b	CM	10		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	36.00	36.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
29			砂岩泥岩互層	暗青灰	w1	h1	C	III	b	CM	14		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	38.00	38.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
30	326.60	30.00	砂岩泥岩互層	暗青灰	w1	h1	C	III	b	CM	12		砂岩・泥岩互層状を呈するが、泥岩やや優勢 コアは3~10cm以下及び岩片状に 採取される クラック、ブロック状に存在する クラック面、酸化汚染著しく変色 している 全体に軟質である	40.00	40.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
31			泥岩	暗灰	w1	h1	C	III	b	CM	8		泥岩主体。酸化汚染著しい 3~8cm程度のコア採取され、 クラック無数に存在する	42.00	42.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
32	324.60	32.00	泥岩	暗灰	w1	h1	C	III	b	CM	10		泥岩主体。酸化汚染著しい 3~8cm程度のコア採取され、 クラック無数に存在する	44.00	44.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
33			砂岩	淡青灰	w1	h1	B	II	a	CH	18		砂岩主体 クラック面酸化汚染著しい 5~25cm程度の短柱~長柱状コア 採取される ハンマーにて金属音確認する	46.00	46.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
34	322.60	34.00	砂岩	淡青灰	w1	h1	B	II	a	CH	25		砂岩主体 クラック面酸化汚染著しい 5~25cm程度の短柱~長柱状コア 採取される ハンマーにて金属音確認する	48.00	48.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	
35	321.60	35.00	泥岩	暗灰	w1	h1	C	III	b	CM	13		泥岩主体 クラック非常に多く、酸化汚染有 5~13cm程度のコア採取される	50.00	50.00	66	10.0	150	0.4	W2/5	



## 【NO. 3 コア写真】

<b>件名</b>	一般国道169号トリワ谷橋地質調査業務委託 (道路メンテナンス事業)(国道橋りょう補修・計画)		
<b>孔番</b>	No. 3	<b>深度</b>	0.00 m ~ 35.00 m
		<b>社名</b>	株式会社ソイルシステム

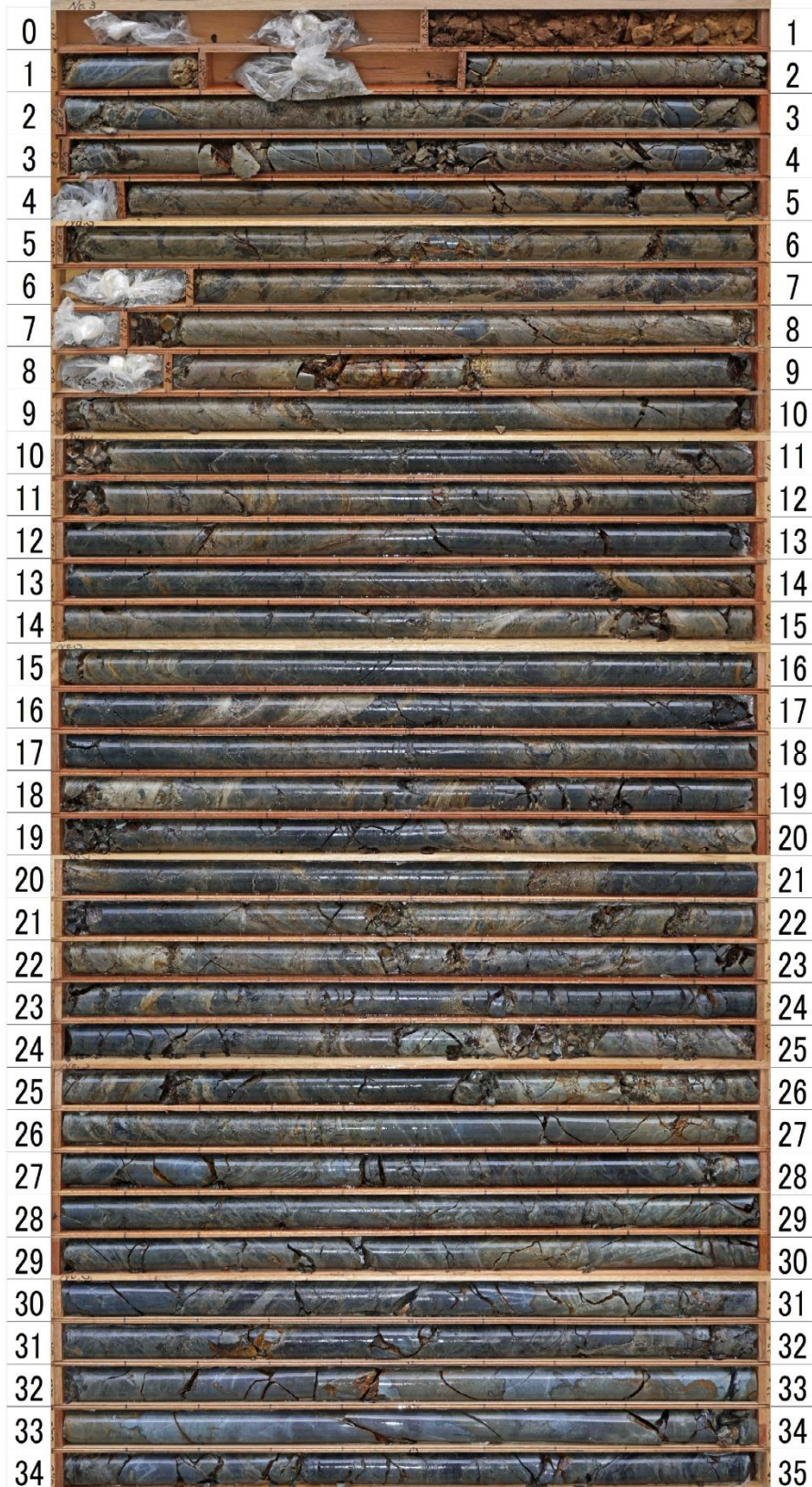




図 3.6 地質推定断面図(橋梁部)No.1~No.2

